



一般社団法人全日本かるた協会法人化 30 周年記念

第 73 期名人位・第 71 期クイーン位決定戦前夜祭

小倉百人一首文化講演会

百人一首は定家撰か？

恒例の競技かるた名人位・クイーン位決定戦が、新春早々の１月 10 日（日）に大津市の近江勧学館で開催されます。これに先立ち１月９日（土）に同市琵琶湖ホテルにおいて「百人一首文化講演会」を開催します。

今回の講師は、（一社）全日本かるた協会法人化 30 周年記念ということで、これまで４度ご講演をいただき、本協会を長年に亘り見守ってくださいました同志社女子大学名誉教授の吉海直人先生です。

今回は、「百人一首は定家撰か？」をテーマにお話しいただきます。

どなたでも自由にお聞きいただけますので、多くの皆様のご来場をお願いします。





と　き　令和９年１月９日（土）16:00～17:20

ところ　大津市　琵琶湖ホテル　TEL 077-524-7111

３階　「クルーズダイニング」

講　師　吉海（よしかい）　直人（なおと）　氏（同志社女子大学名誉教授）

受講料　無料

～講師略歴～



1953 年、長崎県生まれ。國學院大學大学院博士後期課程修了。博士（文学）。国文学研究資料館助手を経て、同志社女子大学表象文化学部特任教授。2024 年定年退職後、現職。専門は、平安時代の物語及び和歌文学（特に『源氏物語』と『百人一首』）。著書に『平安朝の乳母達『源氏物語』への階梯』、『源氏物語の乳母学　乳母のいる風景を読む』（世界思想社）、『「垣間見」る源氏物語　紫式部の手法を解析する』『『源氏物語』「後朝の別れ」を読む　音と香りにみちびかれて』（笠間書院）、『百人一首で読み解く平安時代』『古典歳時記』『暮らしの古典歳時記』（角川選書）、『源氏物語入門＜桐壺巻＞を読む』『百人一首の正体』『三十六歌仙　ビギナーズクラシックス　日本の古典』（角川ソフィア文庫）など。公益財団法人小倉百人一首文化財団理事。

～講師からのメッセージ～

協会法人化 30 周年の文化講演会にお招きいただきありがとうございます。思えばもう 30 年近いお付き合いになりますね。今回はあらためて百人一首の撰者が藤原定家でいいのか、という難しい問題について、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。





一般社団法人　全日本かるた協会　調査研究部